

正月号

発行人
桑名労働基準協会
桑名市中央町3-23
第107号
令和6年1月1日発行
編集委員 西 祐一(桑名精工(株))
出口 滋樹(㈱ADEKA)
宮田 仁(四日市監督署長)
渡邊 文孝(協会事務局)



新春のご挨拶

桑名労働基準協会
会長 山本 重雄

明けましておめでとうございます。
 会員の皆様におかれましては新春を迎えますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
 三重県における新型コロナウイルス感染症の発生状況につきましては、「新型コロナウイルス感染症 定点医療機関当たり患者報告数推移」を見てみますと、7月上旬から9月下旬にかけてのピークが収まり、11月に入ってから1人代の初め位の発生数となっておりますが、まだまだ予断を許さない、一向に終着点が見えない状況ではあります。
 また、経済情勢では、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエル・ハマス紛争に加え、金融引き締めによる欧米経済の減速や中国経済の回復遅れ・不良債権問題の悪化等による世界経済の成長減速が予想されております。
 一方、三重県においては10月末の時点で「一部に弱さがみられるものの、持ち直しの動きがみられる」「当面、インバウンド需要の持ち直しやアフターコロナの一段の進展が期待される一方、欧米の金融引き締め継続など世界経済を巡る不透明感は強く景気持ち直しのテンポは弱まる見通し」でありつつも「生鮮食品を除く津市消費者物価指数は、20か月連続の前年比上昇」と発表されており、景気が大きく好転するのはまだまだ先のようなようです。
 このような状況の中、ポストコロナ期における顧客ニーズの変化や顧客接点のデジタル化、業務プロセス・業務環境のデジタル化などの新たな課題に加え、人材確保、労働生産性の向上等の従来からの課題に対応していかなければなりません。
 本年の干支は「甲辰（きのえ・たつ）」ですが、甲とは生命や物事の始まりを、辰は草木の形を整った様子を意味し、「甲辰」には成功という芽が成長していき、姿を整えていくという意味合いがあり、必ずや「成長と発展」の1年になるものと確信しております。
 当協会では、昨年同様、業務遂行に必要な教育、資格取得のための講習等開催をいたし、会員事業所様の職場の安全、衛生環境整備等のお手伝いをさせていただきます。
 会員の皆様におかれましては、本年も当協会の運営にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



- 謹 賀 新 年**
- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|---------------|--------------|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------|-------------------------------------|-------------|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|-----------------------------|----------------|-----------------------|------------|-----------|
| 事務局長
渡邊 文孝 | 専務理事
渡部 久美 | 副会長
中川 四郎 | 副会長
光精工(株)代表取締役社長
西村 昌能 | 副会長
扶桑工機(株)代表取締役
服部 岳 | 副会長
トヨタ車体(株)いなべ工場長
田中 繁喜 | 副会長
サンジシム醸造(株)代表取締役
佐藤 強 | 副会長
二重工場長
三沢 信裕 | 副会長
ニチワドセミコンダクターシステム(株)
岡本 孝文 | 副会長
大森 寛 | 副会長
太平洋セメント(株)藤原工場長
辻内 善紀 | 副会長
NTN(株)桑名製作所長
東 浩昭 | 副会長
プロテリアル(株)桑名工場長
重森 景介 | 副会長
(株)山本店代表取締役
山本 重雄 | 桑名労働基準協会
会長 | 四日市労働基準監督署
署長 宮田 仁 | 副署長 久留原 郁子 | 副署長 上村 明史 |
|---------------|---------------|--------------|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------|-------------------------------------|-------------|---------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|-----------------------------|----------------|-----------------------|------------|-----------|



新春のご挨拶

四日市労働基準監督署

署長 宮田 仁

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

桑名労働基準協会並びに会員の皆様には、旧年中、労働基準行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年6月に政府は骨太の方針として、終身雇用や年功序列などの日本型雇用の見直しを閣議決定し、10月には過去最大の上げ幅となる最低賃金の見直しを行ったところですが、その結果、地域別最低賃金額は全国加重平均で1,004円となり、初めて1,000円を超えたところですが、賃上げの流れを波及させていくためにも、中小企業等への支援が重要な課題となっています。

一方、雇用情勢については、改善に向けた動きが続いていますが、様々な業種において人出不足の状況がみられ、人出不足を原因とした長時間労働が発生している事業場も見受けられたところではあります。

また、職場におけるハラスメントや過重労働・長時間労働に関する相談も多く寄せられており、脳・心臓疾患や精神障害に関する労災請求も高止まりの状況が続いています。

こうした中、本年におきましても、労働基準行政の重点課題である長時間労働の抑制に向け、過重労働による健康障害防止に引き続き取り組んでまいります。

さらに、本年4月より時間外労働の上限規制が適用猶予業務等(建設業、自動車運転の業務など)についても適用されることとなりますので、関係事業場の皆様におかれましては、施行時期を見据え、ご対応いただきますようお願いいたします。

もう一つの重点課題である労働災害防止につきましては、昨年は、第14次労働災害防止計画の初年度であり、当署におきましても、死亡災害の撲滅と休業4日以上^{スリーセブン}の死傷者数777人未満(7%以上の減少)を目標に、「チャレンジアンダー777ほくせい推進運動」を展開してまいりましたが、現在のところ、死傷者数は前年同期比3.5%減少(令和5年11月末現在)となり、目標を達成できるか微妙な状況となっています。

また、建設業など一部の業種では死傷者数が増加しており、全産業の事故の型をみると、「転倒」や「動作の反動・無理な動作」(腰痛等)などの行動災害が全体の4割を占めているほか、高年齢労働者の労働災害が顕著に増加していることから、本年も積極的に労働災害防止に取り組んでまいります。

このように本年も取り組むべき課題がいろいろとございますが、貴協会のお力添えをいただきながら適切に対応していく所存ですので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が皆様にとってより良い年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



最低賃金が改定されました

三重県最低賃金				
時間額 973円 (令和5年10月1日発効)				
特定(産業別)最低賃金				効力発効日
三重県電線・ケーブル製造業最低賃金	29円up	時間額	999円	令和5年12月21日
三重県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金	35円up	時間額	987円	令和5年12月21日
三重県建設機械・鉱山機械製造業、自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業、産業用運搬車両・同部分品・附属品製造業、その他の輸送用機械器具製造業最低賃金	35円up	時間額	1,022円	令和5年12月21日

※「三重県ガラス・同製品製造業最低賃金」、「三重県銑鉄鋳物、可鍛鋳鉄、鋳鉄管製造業最低賃金」、「三重県一般機械器具製造業最低賃金」、「三重県洋食器・刃物・手道具・金物類製造業最低賃金」が適用される労働者については、三重県最低賃金（時間額 973 円）の金額以上の賃金を支払わなければなりません。

2024年4月から労働条件明示のルールが変わります

労働契約の締結・更新のタイミングの労働条件明示事項が追加されます

明示のタイミング	新しく追加される明示事項
全ての労働契約の締結時と 有期労働契約の更新時	1. 就業場所・業務の変更の範囲
有期労働契約の 締結時と更新時	2. 更新上限（通算契約期間または更新回数の上限）の有無と内容 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">併せて、最初の労働契約の締結より後に更新上限を新設・短縮する場合は、その理由を労働者にあらかじめ説明することが必要になります。</div>
無期転換ルール※に基づく 無期転換申込権が発生する 契約の更新時	3. 無期転換申込機会 4. 無期転換後の労働条件 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">併せて、無期転換後の労働条件を決定するに当たって、就業の実態に応じて、正社員等とのバランスを考慮した事項について、有期契約労働者に説明するよう努めなければならないこととなります。</div>

※ 同一の利用者との間で、有期労働契約が通算 5 年を超えるときは、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換する制度です。

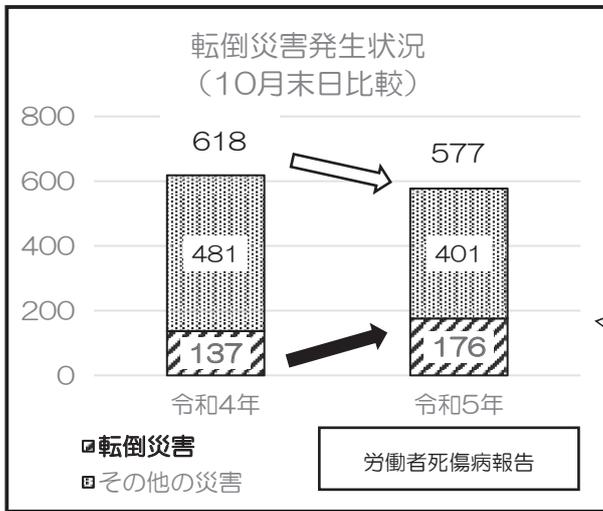
詳しい情報や相談先はこちら

- ・ 改正事項の詳細を知りたい → 厚生労働省ウェブサイト ①
- ・ 無期転換の取り組み事例や参考となる資料がほしい → 無期転換ポータルサイト ②
- ・ 今回の制度改正や労働条件明示、労働契約に関する民事上の紛争について → 都道府県労働局/監督課、雇用環境・均等部(室)、全国の労働基準監督署 ③



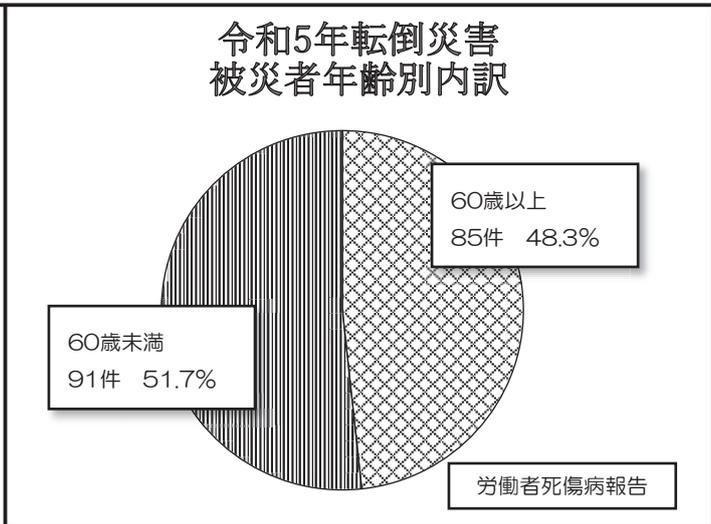
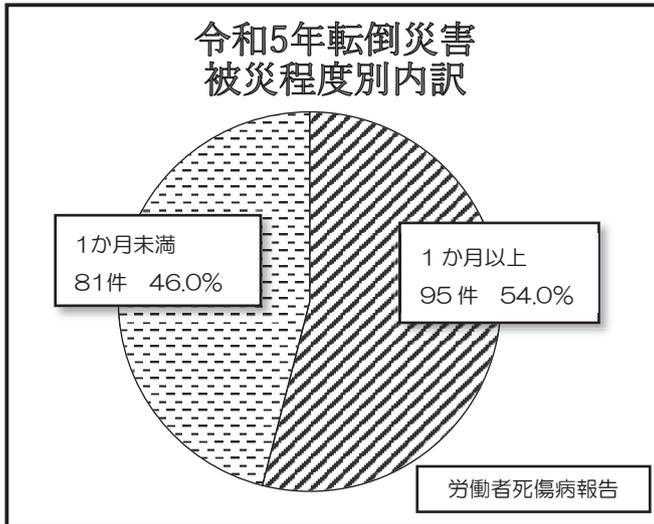
転倒災害が大幅に増加中！！

～ 転倒災害予防対策の徹底をお願いします！ ～



【転倒災害発生状況】
令和5年の転倒による休業4日以上[※]の労働災害は、10月末日時点で、176件発生しており、前年同期比39件増加となっています。
また、災害全数が減少しているため、転倒災害の占める割合が大幅に増加しています。
(令和4年：22.2% → 令和5年：30.5%)

【令和5年転倒災害業種別発生件数】
製造業：38件
建設業：9件
道路貨物運送業：17件
第三次産業：108件
その他の業種：4件



《転倒災害防止対策》

- 60歳以上の高齢労働者の転倒災害が多く発生しているため・・・
 - i バランスや敏捷性などの運動機能を高める体操などによるケガしにくい体づくり
 - ii 身体機能の衰えを防止するための健康指導及び身体機能の衰えに対する自覚の促進

- その他の対策として・・・
 - iii 通路や床面の4Sを徹底
 - iv 水・洗剤・油等の定期的な清掃及び清掃エリアへの立ち入り禁止を徹底
 - v 床面の凹凸や段差の解消
 - vi 作業に適した靴の選定及び定期的な点検
 - vii 従業員通路の除雪及び凍結しやすい場所への融雪マット等の設置
(令和5年1月26日の大寒波の際には、1日で14件の転倒災害が発生しています。)
 - viii 転倒の危険性がある場所の見える化の促進

令和 5 年 労働災害発生状況 (死亡者数及び休業 4 日以上の死傷者数)

四日市労働基準監督署
令和5年11月末現在

業 種	年 別	令和 4 年		令和 5 年		対前年比				
		死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡		死傷		
						人 数	%	人 数	%	
合 計		2	678	1	654	-1人	-50.0%	-24人	-3.5%	
製 造 業	食 料 品		51		53			+2人	+3.9%	
	織 維 工 業		3		1			-2人	-66.7%	
	衣 服 そ の 他 の 織 維		1		2			+1人	+100.0%	
	木 材 ・ 木 製 品		2		1			-1人	-50.0%	
	家 具 ・ 装 備 品		1		1			±0人	±0.0%	
	パ ル プ ・ 紙 加 工 品		1		5			+4人	+400.0%	
	印 刷 ・ 製 本				1			+1人		
	化 学 工 業	1	21		9	-1人	-100.0%	-12人	-57.1%	
	窯 業 土 石 製 品		17		16			-1人	-5.9%	
	鉄 鋼 業		9		9			±0人	±0.0%	
	非 鉄 金 属 業			1		1		+1人		
	金 属 製 品			28		22			-6人	-21.4%
	一 般 機 械 器 具		24		18			-6人	-25.0%	
	電 気 機 械 器 具		17		9			-8人	-47.1%	
	造 船 業		1		1			±0人	±0.0%	
造 船 業 以 外 の 輸 送 用 機 械		12		12			±0人	±0.0%		
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業		1					-1人	-100.0%		
自 動 車 整 備 業 ・ 機 械 修 理 業		3		3			±0人	±0.0%		
上 記 以 外 の 製 造 業		8		6			-2人	-25.0%		
小 計		1	200		170	-1人	-100.0%	-30人	-15.0%	
鉱 業	採 石 業		1					-1人	-100.0%	
	上 記 以 外 の 鉱 業				1			+1人		
	小 計		1		1			±0人	±0.0%	
建 設 業	土 木 工 事	1	22		22	-1人	-100.0%	±0人	±0.0%	
	木 造 家 屋 等 建 築 工 事		7		8			+1人	+14.3%	
	木 造 家 屋 以 外 の 建 築 工 事		26	1	32	+1人		+6人	+23.1%	
	そ の 他 の 建 設 業		21		20			-1人	-4.8%	
小 計		1	76	1	82	±0人	±0.0%	+6人	+7.9%	
運 輸 業	旅 客 運 送 業		6		7			+1人	+16.7%	
	道 路 貨 物 運 送 業		91		85			-6人	-6.6%	
	港 湾 運 送 業		2		2			±0人	±0.0%	
	上 記 以 外 の 運 輸 業		13		15			+2人	+15.4%	
小 計			112		109			-3人	-2.7%	
第 一 次 産 業	林 業				2			+2人		
	農 業 ・ 畜 産 業		8		9			+1人	+12.5%	
	水 産 業									
小 計			8		11			+3人	+37.5%	
第 三 次 産 業 等	商 業	小 売 業	82	64	-18人	-22.0%				
		うち新聞販売業	14	6	-8人	-57.1%				
		上 記 以 外 の 商 業	20	21	+1人	+5.0%				
	通 信 業	信 業	11	9	-2人	-18.2%				
		社 会 福 祉 施 設	50	39	-11人	-22.0%				
		医 療 保 健 業 ・ そ の 他	17	16	-1人	-5.9%				
	接 客 娯 楽 業	旅 館 業	2	3	+1人	+50.0%				
		飲 食 店	20	34	+14人	+70.0%				
		ゴ ル フ 業	13	10	-3人	-23.1%				
		上 記 以 外 の 接 客 娯 楽 業	8	10	+2人	+25.0%				
	清 掃 業	ビ ル メン テ ナ ンス 業	5	8	+3人	+60.0%				
		産 業 廃 棄 物 処 理 業	12	15	+3人	+25.0%				
		上 記 以 外 の 清 掃 ・ と 畜 業	3	7	+4人	+133.3%				
	警 備 業	8	12	+4人	+50.0%					
	上 記 以 外	30	33	+3人	+10.0%					
小 計			281		281			±0人	±0.0%	

資料出所 四日市労働基準監督署「死亡災害報告・労働者死傷病報告」
注：死亡者数は内数であらわしたものを。

【労働災害発生状況の詳細】

令和5年の休業4日以上の死傷者数は、全産業で見ると、11月末日現在で654人となっており、前年同期比で24人（3.5%）減少となっています。

ただし、四日市労働基準監督署で目標とした「チャレンジアンダー777ほくせい推進運動」の目標達成は困難な状況となっており、今後更なる労働災害防止対策の徹底をお願いします。

令和 5 (2023) 年度 桑名地区産業安全衛生大会・優良勤労者表彰式 開催受賞 おめでとうございます

令和 5 (2023) 年 11 月 17 日(金)、四日市労働基準監督署のご後援を頂き、「桑名地区産業安全衛生大会・優良勤労者表彰式」を、柿安シテイホール 小ホールにおいて、来賓・会員事業場等総勢 113 名の参加を頂き開催することができました。

本大会におきましては、来賓として

三重労働局 労働基準部長 片野 圭介 様 四日市労働基準監督署 署長 宮田 仁 様
 桑名商工会議所 専務理事 久保 康司 様 四日市労働基準監督署 副署長 久留原 郁子 様
 (一社)三重労働基準協会連合会 事務局長 小野 紀孝 様
 四日市労働基準監督署 安全衛生課長 岡村 和良 様

のご臨席のもと、桑名労働基準協会会長表彰「安全衛生優良事業場」2 社、「安全衛生功労者」2 名、「安全衛生ポスター」入選 8 作品、「安全衛生標語」入賞 4 作品、優良勤労者表彰として「安全衛生貢献者」3 名、「精勤功労者」9 名、「永年勤続功労者」22 名がそれぞれ表彰を受けられました。

中村衛生副部長による「大会宣言」採択後、休憩を挟んで、『マジックも安全も意思疎通が大事 ～どう伝わるかを「マジック」から読み解く～』と題して、「マジシャンユッキー」と「江刺家 由貴」氏から特別講演を頂き、ご来場者様からご好評を頂戴しました。



受賞 おめでとうございます

○中央労働災害防止協会 令和 5 年度 労働安全衛生功労者表彰 緑十字賞 【産業安全および労働衛生関係】
 株式会社神戸製鋼所 素材材事業部門 大安製造所 総務部安全環境室 吉川 修 様

<評価された活動内容>

- ・課内の安全行事の立案・実行、係員への安全教育等の実施により、係の安全能力向上に貢献した。
 また、操業や設備の点検・修理・メンテナンス時の安全を確保する為、各機械での危険箇所を明確にし、立ち入る場合の手順を定め、安全に作業できる仕組みを作った。
- ・上記記載の当人の各種安全衛生活動により、作業員一人ひとりが安全考動をできるようになった事と機械の安全化が進んだことにより、所属部署では 1995 年から現在まで休業無災害を継続しており、当人の貢献度は非常に高い。
- ・外部の工事関係者への入構教育(安全教育)の実施や、工事現場の安全衛生パトロールにおいて工事関係者へ安全指導を行うことで、所内工事での災害防止に努めた。
 2017 年 1 月からは、構内協力会社の事務局も務め、災害防止協議会の開催や安全衛生に関する問題を取りまとめ、改善活動のアドバイスをを行うことで、協力会社の安全レベル向上に貢献した。
- ・桑名機械金属安全衛生協議会に参加し、参加会社と安全衛生活動についての情報交換を行い、桑名地区の安全活動に貢献した。

○令和 5 年度 一般社団法人 三重労働基準協会連合会長表彰 安全衛生表彰 【優良事業場賞】
 フジタ電業株式会社 様 (機械器具製造)

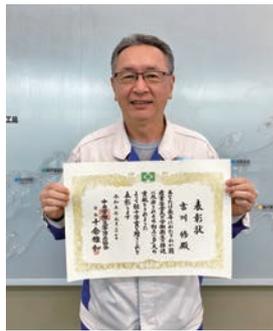
<評価された活動内容>

- ・設備面(インフラ、クレーン、リフ等の補助設備、等)の点検・整備、環境向上に加え、人材育成面(設備使用者への教育・訓練、安全作業の巡視、5Sの徹底、等)にも注力し、不安全設備・不安全行動の排除に努めている。
- ・一般的に増加している転倒災害を発生させないため、高齢者対策と併せて、事業場施設のバリアフリー化を推進するなど、世間一般の状況を踏まえた「タイムリーな安全対策」を推進している。
- ・労働災害撲滅の観点から、労働者の長時間労働削減に努力するなど、過重労働対策についても積極的である。
- ・結果、18 年間連続で無災害を継続している。
- ・長年「桑名労働基準協会」の副会長及び安全部会の副会長・運営協議会委員を務め、さらに、「桑名機械金属安全衛生協議会」の副会長を務めるなど、協会の運営に非常に協力的である。

講習会等のお知らせ

- | | |
|--|--|
| <p>(1) クレーン運転業務特別教育
 学科：1 月 19 日(金) ヤマモリ体育館
 実技：1 月 21 日(日) (株)プロテリアルファインテック</p> <p>(2) 特定粉じん作業従事者特別教育
 2 月 2 日(金) ヤマモリ体育館</p> <p>(3) 労務管理講習会
 2 月 13 日(火) ヤマモリ体育館</p> <p>(4) 新入者安全衛生教育
 4 月 10 日(水) 柿安シテイホール 3 階大会議室</p> <p>(5) アーク溶接等業務特別教育
 学 科：4 月 12 日(金) ヤマモリ体育館
 学・実：4 月 13 日(土) (株)プロテリアル桑名工場
 実 技：4 月 14 日(日) (株)プロテリアル桑名工場</p> <p>(6) 職長等教育(建設業を除く)
 4 月 22 日(月)、4 月 23 日(火) ヤマモリ体育館</p> <p>(7) クレーン運転業務特別教育
 学科：5 月 10 日(金) ヤマモリ体育館
 実技：5 月 12 日(日) (株)プロテリアルファインテック</p> <p>(8) 化学物質管理者(取扱)講習</p> | <p>5 月 14 日(火) ヤマモリ体育館</p> <p>(9) フォークリフト運転技能講習<陸災防>
 学科：5 月 15 日(水) くわなメディアライブ 多目的ホール
 実技：5 月 19 日～30 日 北部輸送サービスセンター</p> <p>(10) 低圧電気取扱業務特別教育
 5 月 24 日(金) 柿安シテイホール 3 階 大会議室</p> <p>(11) フォークリフト運転業務従事者安全衛生教育
 5 月 28 日(火) ヤマモリ体育館 (会場予定)</p> <p>(12) 玉掛け技能講習<クレーン協会>
 学科：6 月 3 日(月)、5 日(水)
 メディアライブ 多目的ホール
 実技：6 月 6 日・7 日・10 日 クレーン協会(津市)</p> <p>(13) 職長等教育(建設業を除く)
 6 月 10 日(月)、6 月 11 日(火) ヤマモリ体育館</p> <p>(14) 保護具着用管理責任者教育
 6 月 14 日(金) ヤマモリ体育館</p> <p>(15) フルハーネス型墜落制止用器具使用業務特別教育
 6 月 25 日(火) ヤマモリ体育館</p> <p>(16) 自由研削用といしの取替え等業務特別教育
 6 月 29 日(土) 扶桑工機(株)</p> |
|--|--|

中央労働災害防止協会
令和5年度 緑十字賞



株式会社神戸製鋼所
大安製造所 総務部安全環境室
吉川 修 殿

(一社)三重労働基準協会
連合会長表彰
安全衛生優良事業場賞



フジタ電業株式会社 殿

建設業労働災害防止協会
三重県支部桑名分会会長表彰
安全衛生優良事業場 伊勢土建工業株式会社 殿

陸上貨物運送事業労働災害防止協会
三重県支部桑員分会会長表彰
安全衛生優良事業場 出口運送株式会社 殿

桑員労働対策協議会長表彰
安全管理優良事業所 有限会社早川鉄工所 殿

安心・有利・手軽な
国の退職金制度を活用しませんか。
CHU小退職金共済制度
詳しくはホームページをご覧ください
中退共 共済共
外部独立型で管理も簡単
手続料もかかりません。

桑名労働基準協会会長表彰



安全衛生優良事業場賞
株式会社NTN多度製作所 殿



安全衛生優良事業場賞
株式会社安田製作所 殿



安全衛生功労者賞
株式会社ADEKA 三重工場
業務部長 出口 滋樹 殿



安全衛生功労者賞
桑名労働基準協会
講師 井戸辻 吉三 殿

優良勤労者表彰

桑名労働基準協会会長表彰

安全衛生貢献者(3名)

河嶋正明 東誠工機株式会社 渡辺靖晃 トヨタ車体株式会社いなべ工場
長谷川治孝 中部電力パワーグリッド株式会社桑名営業所

精勤功労者(9名)

角田大輔 オバナヤ・セメンテックス株式会社 近藤藤樹 株式会社斎藤金型製作所
渡辺雅宏 三重太平洋鋳業株式会社 松原翔隆 株式会社フジタ電業株式会社
鈴木清正 星和工業株式会社藤原営業所 藤原幸司 株式会社星和工業株式会社藤原営業所
黒田田 桑栄運輸株式会社 佐藤 株式会社ADEKA三重工場
太田 株式会社プロテリアル桑名工場

永年勤続功労者(22名)

松大高 北勢運送株式会社 武市藤川勝則 株式会社整備工場東海
岡川島 株式会社魚国総本社三重支社 市加藤川浩 株式会社山本本店
高恩川上 光精工株式会社 市加藤川浩 株式会社プロテリアル桑名工場
水松鈴越 株式会社プロテリアルファインテック 市加藤川浩 株式会社プロテリアルファインテック
後仲 太平洋セメント株式会社藤原工場 市加藤川浩 株式会社ナルックス員弁パイル工場
藤 桑名電気産業株式会社 市加藤川浩 SWCC株式会社三重事業所
敏登世 トヨタ車体株式会社いなべ工場 市加藤川浩 トヨタ車体株式会社いなべ工場
世 長島観光開発株式会社 市加藤川浩 長島観光開発株式会社
美夫 株式会社デンソー大安製作所 市加藤川浩 株式会社デンソー大安製作所
治 株式会社デンソー大安製作所 市加藤川浩 株式会社デンソー大安製作所

桑名労働基準協会長表彰 安全衛生ポスターの部

【金 賞】



「ストップ 転倒災害」
株式会社プロテリアルファインテック
甲原 悦代

【銀 賞】



「全国安全週間」
(笑顔で出社 笑顔で帰宅)
SWCC株式会社 三重事業所
秦 愛実・石垣 亜弓

【銅 賞】



「全国安全週間」
(教育で、0災害!)
トヨタ車体株式会社 いなべ工場
片野坂 翔

【銅 賞】



「全国労働衛生週間」
(二刀流)
太平洋セメント株式会社 藤原工場
藤井 康久

【入 選】



「全国労働衛生週間」
(アイドル)
太平洋セメント株式会社 藤原工場
一木 亮平

【入 選】



「全国安全週間」
(これくらいこころのゆるみがケガのもと)
トヨタ車体株式会社 いなべ工場
井野 祐太郎

【入 選】



「慌てず・焦らず 安全作業」
株式会社デンソー 大安製作所
出口 英知

【特別賞】



「はさまれ注意」
株式会社プロテリアルファインテック
豊田 陽子

桑名労働基準協会長表彰 安全衛生標語の部

最優秀賞

「事故は瞬間」 「注意は習慣」 心はいつも 「安全週間」

岡 俊樹 (株式会社プロテリアル桑名工場)

優秀賞

- 見逃すな 隠れた危険と小さな油断 みんなで築こう ゼロ災職場
 - 無理をさせ無理をするなど無理を言う それをなくそう本質安全
 - 大事です!心とからだの ON と OFF できるあなたは二刀流
- 菊地 英子 (ヤマモリ株式会社本社・大山田工場)
矢田 良幸 (株式会社プロテリアルファインテック)
瀬古 真代 (NTN株式会社桑名製作所)